

取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前のうちにこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。

1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

●この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。●製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

●火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。●保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。

●この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。●接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。●本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図していません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。●本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関して、弊社は一切責任を負いません。

2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定される危害の程度
	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定される危害・損害の程度

- *1: 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒など後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- *2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。
- *3: 物的損害とは、家庭・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大被害を指します。

図記号表記について	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。	製品の取り扱いにおいて、基づく行為を強制する図記号です。
-----------	-----------------------------	------------------------------

	修理や改造、分解をしない 火災、感電、またはけがを するおそれがあります。		「自動車」「自転車」「バイク」など運転中は使用しない 周囲の音が聞こえにくく、 交通事故の原因となります。	
	周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない 歩行中でも、周囲の音が聞こえないと危険な場所（路み切りや横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など）での使用は、思わぬ大きな事故の原因となります。			
	乳幼児の手の届く所へ置かない 飲み込んだり、コードが首に絡まったりすると、窒息などの原因となります。 万一事故が発生した場合は、ただちに医師の診断を受けてください。			
	音量を上げすぎない 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。また、はじめるから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。 使用する前には、接続する機器の音量を絞っておいてください。			
	異常に温度が高くなるところへ置かない 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となります。夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。			
	肌に合わないと感じた時は使用を中止する 継続使用すると、炎症、かぶれの原因となります。異常を感じた場合は、医師の診断を受けると同時に、当社「お客様ご相談センター」へご連絡ください。			
	水がかかる場所で使用しない 故障や劣化の原因となります。		ヘッドホンを無理に耳に押し込まない 耳の穴を傷つけることがあります。	

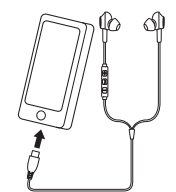
3 使い方

1. イヤーピースを選ぶ

お買い上げ時には、Mサイズのイヤーピースが装着されています。Mサイズが耳に合わない場合は、付属のSサイズまたはLサイズに交換してください。イヤーピースが合っていないと耳の穴を隙間なく密閉することができず、音漏れや低音が聴こえない原因となります。また音量が小さいと感じた場合は音漏れの可能性があります。

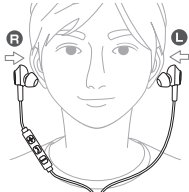
イヤーピースを交換する際は、イヤーピースを本体にしっかりと装着してください。奥までしっかりと装着されていない場合は、イヤーピースがはずれて耳に残ることがあります。耳に残った場合は、耳の奥に押し込まないように注意してください。

2. 機器と接続する



接続する機器によっては、接続時に音量が最大となることがあります。接続後は音量を絞ってください。

3. ヘッドホンを装着する



ヘッドホンを耳から外す際は、コードを引っ張ると断線の原因となりますので、本体を持って丁寧に外してください。

4. リモコンを使う

再生／一時停止	マルチボタンを1回押す
音量を上げる	+ ボタンを押す
音量を下げる	- ボタンを押す
曲送り	マルチボタンを2回連続で押す
曲戻し	マルチボタンを3回連続で押す
電話に出る	マルチボタンを1回押す
電話を拒否する	着信中にマルチボタンを約2秒長押しする
マイクをミュートする	通話中にマルチボタンを押し続ける、離すとミュートが解除されます
電話を切る	マルチボタンを1回押す *機器によってはボタンの長押し、または2回連続押しが必要な場合があります
音声アシスタント起動	マルチボタンを約2秒長押しする

*接続する機器によって、動作しなかったり、動作が異なる場合があります。その場合は、接続する機器側で操作してください。

4 取り扱い上のご注意

- 接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- コードを引っ張ると断線の原因となりますので、ヘッドホンはプラグを持って抜き差ししてください。
- 強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- コードを機器などに巻きつけないでください。断線の原因となります。
- スズボンのポケットなどに入れないでください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たった場所や、湿気やほこり、油煙、湿気の多い場所には置かないでください。
- また、水がかからないようにご注意ください。故障の原因となります。
- 音量を上げすぎると音が耳に漏れ、まわりの人の迷惑になりますのでご注意ください。
- イヤーピースは、長期の使用または保存によって劣化することがあります。
- 最大入力以上のパワーを加えると音がひずんだり、振動板を破損させることがありますのでご注意ください。

5 お手入れ

- 汚れた場合は、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- コネクタは時々柔らかい布でから拭きしてください。汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がかぎれたりすることがあります。
- イヤーピースが汚れた場合は本体から外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふき取ってからご使用ください。

6 困った時は？

音が聴こえない 音が小さい	●ヘッドホンと機器の接続を確認してください。 ●コネクタが機器の奥まで差し込まれているか確認してください。 ●接続した機器の電源が入っているか確認してください。 ●接続した機器の音量を少しずつ上げてみてください。 ●イヤーピースのサイズを確認してください。
音がひずむ 音がとぎれる ノイズが入る	●接続した機器の音量を下げてください。 ●ヘッドホンと機器の接続を確認してください。 ●音源を替えてみてください。

7 仕様

基本仕様	
型式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	直径10mm
インピーダンス	32Ω
音圧感度	97dB/mW
再生周波数帯域	20～20,000Hz
DAC	16bit/48kHz
コード長	約1.2m
プラグ	USB Type-Cコネクタ
質量	約15g（リモコン、コード含む）
同梱品	イヤーピース（S/M/L各2個）*Mは本体に装着 取扱説明書（保証書付）

マイク仕様

型式	コンデンサー型
指向特性	全指向性
音圧感度	-40±2dB
周波数特性	100～8,000Hz

●本製品の仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

8 保証とアフターサービス

- 保証書に関して
保証書は必ずお買い上げ時のレシートなどと共に大切に保管してください。
- 本製品に関するお問い合わせ先
本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

株式会社電響社

マクセル製品 お客様ご相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) | FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<https://www.maxell.co.jp> | [マクセルお問い合わせ](#) | [検索](#)